

令和元年 5 月 12 日

レポーター: 石黒廣行

1. 日 付 令和元年 5 月 5 日
2. 訪 問 地 五大尊ツツジと上谷の大クス
3. 目 的

前日にジムで久しぶりに会った友人から、5 日に越生町にある五大尊ツツジに行きませんかと誘われました。半月前に右足に魚の目が出来て歩くと痛いのですが、友人が車を出してくれるというので出かけました。当日は天気にも恵まれ、ツツジもほぼ満開だったので最高のロケーションになりました。ただツツジの花は丘にあるので、登る時下る時に「魚の目」にあたり痛くて大変でした。

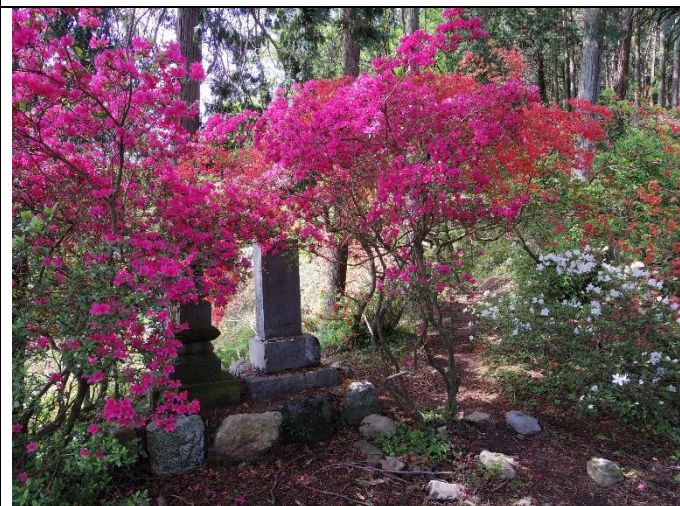
越生町上谷(かみやつ)の大クスは全国で 16 位、埼玉県 1 位の巨木であり、あまりにも大きかったのでびっくりしました。



越生町役場の近くにある五大尊ツツジの入り口



五大尊ツツジの全景、色取り取りで美しかった



ツツジの間を小路が続いている



中腹の休憩所から越生の町を望む



名前は不明であったが満開で色が綺麗であった



公園の最上部のツツジ、「魚の目」が痛かった



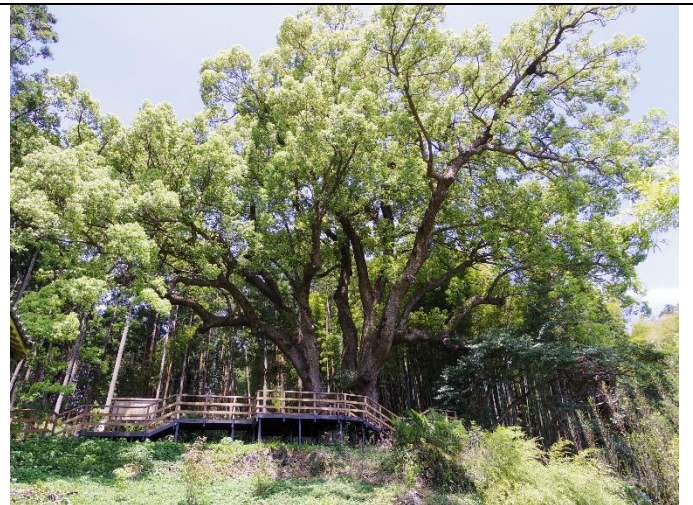
越生町^{かみやつ}上谷にある大クス



近年大クスの保護のため、根元には柵を兼ねた見物用のウッドデッキが作られました



上谷の大クスは過去に行われたみどりの国勢調査によって、全国で16位、埼玉県では1位で認定された巨木であり、幹の太さは15m木の高さは30m、あるとされています



大クスの全景、クスの木は木偏に南を付けて楠と呼ぶように暖地にある。全国のクスの木の巨木は九州が多いです。日本最大の楠は鹿児島県の「蒲生の大楠」で幹回り24.2mとされています。

★花は皆様に見に来ていただく事を待っています、レポートして下さい。